



[財]日本太鼓連盟

NIPPON TAIKO FOUNDATION

発行・編集 2006年7月

〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル5階

財団法人日本太鼓連盟 理事長 塩見 和子

Tel.03-6229-5577 Fax.03-6229-5580

URL:http://www.nippon-taiko.or.jp Email:info@nippon-taiko.or.jp

会報

財団法人 山階鳥類研究所の共催を得て 第10回日本太鼓チャリティコンサートを開催



(太鼓道場「風の会」の演奏)

6月2日(金)、第10回日本太鼓チャリティコンサートを東京都港区草月ホールで開催いたしました。

このコンサートは日本財団の助成事業として行われ、今回は(財)山階鳥類研究所の共催を得て、実施いたしました。日本で唯一の鳥類の専門研究機関である(財)山階鳥類研究所は、特に希少鳥類の生存と回復に関する研究に取り組んでいて、会場には活動内容を紹介するパネルが展示されました。

当日は各国の在日大使、政・官・財界及び各分野で活躍されている300名を超える方々にご出席いただきました。

開演に先立ち、主催者を代表して塩見和子理事長、共催者を代表して(財)山階鳥類研究所島津久永理事長よりご挨拶の後、当財団加盟800団体から選ばれた5団体に加え、第8回日本太鼓ジュニアコンクール優勝チームの合計6団体による演奏が行われました。

まず、「荏原流れ太鼓ひびき会」が、躍動感あふれる演奏を披露し聴衆の心を魅了しました。続いて「橋本流地獄太鼓和太鼓會」が道産子の粋、たくましさを披露。さらに本年3月に開催した第8回日本太鼓ジュニアコンクール優勝チーム「輪島・和太鼓虎之介」が続きました。

そして男性のみで構成された「愛宕陣太鼓連響風組」が迫力溢れる演奏を響かせました。5団体めは

「越中いさみ太鼓保存会」。「いさみ打ち」をアレンジした「散居の響き」で会場内を沸かせ、最後は「太鼓道場『風の会』」が、勇壮な演奏で庄内砂丘に生まれる「風紋」を表現していました。

本チャリティコンサートの演奏は、観客の皆様には太鼓の力強い響きを間近で感じていただける貴重な機会でありました。演奏終了後には割れんばかりの惜しみない拍手が沸き起こりました。

コンサート終了後には、帰路に着くお客様のために「輪島・和太鼓 虎之介」が、会場出口にて演奏しつつ見送り、お客様の中には、幼い演奏者と写真撮影をする姿も見られました。

皆様のご協力により、過去最高額の1,313,000円の募金が集まり、全額を(財)山階鳥類研究所に寄附することができました。



(フィナーレ)

<出演団体>

荏原流れ太鼓ひびき会 (東京都)
橋本流地獄太鼓和太鼓會 (北海道)
輪島・和太鼓 虎之介 (石川県)
* 第8回日本太鼓ジュニアコンクール優勝チーム
愛宕陣太鼓連響風組 (福島県)
越中いさみ太鼓保存会 (富山県)
太鼓道場「風の会」(山形県)

【岐阜で全国講習会、道央・宮城で支部講習会を開催】



(開講式で挨拶する桜井支部長)

＜第26回日本太鼓全国講習会（岐阜）＞

6月24・25日（土日）、岐阜県支部主管の全国講習会を、郡上市の鷺ヶ岳高原ホテル・レインボーを中心に実施いたしました。地元岐阜をはじめ、全国18都道府県から約150名が参加しました。開講式は、財団を代表して塩見理事長、岐阜県支部から桜井支部長が挨拶し、郡上市役所高鷺庁舎山田所長より歓迎の言葉をいただきました。梅雨の最中、晴天に恵まれ受講生たちは熱心に指導を受けていました。

○専門講座 講師

御諏訪太鼓講座 小口 大八氏
 助六太鼓講座 今泉 豊氏
 尾張新次郎太鼓講座 安井 富氏

○基本講座 講師

総合指導 古屋 邦夫氏
 3級基本講座 安江 信寿氏
 4級基本講座 松枝 明美氏
 5級基本講座 渡辺 洋一氏
 富治林 浩氏

◇技術認定員検定の結果は次のとおりです。

1級検定 25名受験 4名認定 (20名合格)
 2級検定 20名受験 7名認定 (16名合格)
 3級検定 14名受験 14名認定
 4級検定 28名受験 28名認定
 5級検定 40名受験 40名認定

＜第28回日本太鼓支部講習会（道央）＞

6月17・18日（土日）、北海道道央支部主催による支部講習会が札幌芸術の森で行われ、5・4級基本講座に51名が参加しました。2講座のみの講習会でしたが活気あふれる講習会となりました。

開会式は、橋本支部長の挨拶で始まり、二日間にわたる講習会がスタートしました。

○基本講座 講師

総合指導 古屋 邦夫氏
 4級基本講座 安江 信寿氏
 5級基本講座 松枝 明美氏

◇技術認定員検定の結果は次のとおりです。

4級検定 34名受験 34名認定
 5級検定 17名受験 17名認定

第3期公認指導員更新研修会を開催

公認指導員のための更新研修会が第26回日本太鼓全国講習会に併せて行われ、全国から56名の公認指導員が参加しました。

参加した公認指導員の皆さんは、指導者の心構えや指導方法のあり方の重要性について再認識されていました。また、全国から参加した仲間との、交流を深める姿も見受けられました。



(研修会の様子)

○研修内容

指導者としての心構え (講師 小口 大八氏)
 太鼓界の現状と今後 (講師 中西 由郎氏)
 太鼓による表現法 (講師 渡辺 洋一氏)
 太鼓指導法 (講師 古屋 邦夫氏)

7月現在の認定者数

	公認指導員	技術認定員
特	2	—
1	31	64
2	52	121
3	113	494
4	—	912
5	—	3,164
計	198	4,755
合計	4,953	



(開会式で挨拶する橋本支部長)



(講座の様子)

＜第29回日本太鼓支部講習会（宮城）＞

7月1・2日（土日）、宮城県支部主催による支部講習会が利府町総合体育館で行われ、5・4・3級基本講座に東北6県から96名が参加しました。

開会式は、久保支部長の挨拶で始まり、二日間にわたる講習会がスタートしました。

受講者全員が検定を受け、3講座全員合格という好成績を残すことができました。

○基本講座 講師

総合指導 古屋 邦夫氏
 3級基本講座 松枝 明美氏
 4級基本講座 渡辺徳太郎氏
 5級基本講座 鈴木 孝喜氏

◇技術認定員検定の結果は次のとおりです。

3級検定 13名受験 13名認定
 4級検定 41名受験 41名認定
 5級検定 42名受験 42名認定



(開会式で挨拶する久保支部長)



(講座の様子)

今後の講習会の予定

- 第27回日本太鼓全国講習会（千葉県匝瑺市）
 期日 2006年11月18・19日（土日） 会場 のさかアリーナ
- 第28回日本太鼓全国講習会（宮崎県宮崎市）
 期日 2007年3月3・4日（土日） 会場 宮崎県総合青少年センター
- 第30回日本太鼓支部講習会（北海道室蘭市）
 期日 2006年10月21・22日（土日） 会場 ENEOSスポーツセンター
- 第31回日本太鼓支部講習会（北海道旭川市）
 期日 2006年11月11・12日（土日） 会場 永山市民交流センター
- 第32回日本太鼓支部講習会（愛知県幡豆町）
 期日 2007年2月17・18日（土日） 会場 グリーンホテル三ヶ根
- 日本太鼓支部講習会（東京都港区）…回数調整中
 期日 2007年2月24・25日（土日） 会場 日本財団ビル

*お問い合わせは(財)日本太鼓連盟まで。E-mail : info@nippon-taiko.or.jp
 Tel : 03-6229-5577 新潟県でも支部講習会を実施予定。詳細は調整中です。

第3回全ブラジル太鼓選手権大会をサンパウロ市にて実施

7月8日（土）サンパウロ市にて、第3回全ブラジル太鼓選手権大会が開催され、1,500名を超える観客が見守る中、ジュニアの部には9チーム100名が参加しました。優勝チームは来年3月京都市で開催される第9回ジュニアコンクールにおいて特別演奏をする予定です。

■ジュニアの部優勝チーム

Grupo Ishindaiko (一心太鼓)
 (パラナ州ロンドリナ市)

ブラジルへ指導に赴く

渡辺洋一氏、影山伊作氏（太鼓集団天邪鬼）
 (2006年6月28日付読売新聞掲載)

和太鼓の魂 ブラジルに伝えたい



演奏家・渡辺洋一さん
 日系の子供を指導



渡辺洋一さん

「自分たちでリズムを確立させたい。お稽古場、正統から入った。今回は、指導する上にも日本太鼓連盟の指導を受ける予定で、今年10月には同会に加盟するつもりだ。」

「自分たちでリズムを確立させたい。お稽古場、正統から入った。今回は、指導する上にも日本太鼓連盟の指導を受ける予定で、今年10月には同会に加盟するつもりだ。」

ジュニアコンクール
 予選、推薦の結果報告は
 11月末締め切り

2007年3月25日京都市で第9回日本太鼓ジュニアコンクールが開催されます。11月末日が締め切りとなります。支部事務局は次の書類を提出して下さい。

- ・予選実施報告書
- ・出演団体推薦書
- ・出演申込書

〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2
 (財)日本太鼓連盟

各地で教職員太鼓研修会を実施

長野、宮崎県主催により「教職員太鼓研修会」が実施され、多くの教職員の方々が参加されました。

1. 第12回長野県教職員太鼓研修会

期 日：2006年6月11日(日)
場 所：御諏訪太鼓会館(長野県岡谷市)
指導者：3名
参加者：36名(5級)
受講料：3,000円

2. 第3回宮崎県教職員太鼓研修会

期 日：2006年6月11日(日)
場 所：宮崎市民文化ホール(宮崎県宮崎市)
指導者：3名
参加者：47名(5級31名、4級16名)
受講料：2,000円

＜今後の教職員太鼓研修会＞

近日中に開催される教職員研修会の予定です。

期日 場所	事業名 申請団体
7月29日(土) 群馬県甘楽町	第5回群馬県教職員太鼓研修会 群馬県支部
8月20日(日) 山梨県南アルプス市	第1回山梨県教職員太鼓研修会 山梨県支部
8月24・25日(木金) 島根県雲南市	第3回島根県教職員太鼓研修会 島根県支部
期日未定 青森県七戸町	第2回青森県教職員太鼓研修会 青森県支部
期日未定 栃木県宇都宮市	第4回栃木県教職員太鼓研修会 栃木県支部

太鼓クラブ(仮称)を立ち上げ

太鼓連盟が支援を受けている日本財団の関連団体関係者から「太鼓を聞くだけでなく、体験したい」という強い要望があり、それによって太鼓教室「太鼓クラブ(仮称)」が誕生しました。6月22日(木)、日本財団ビル地下2階駐車場で、その初練習が行われました。現在関係7団体より35名が参加しています。講師である湯澤元一氏(邦楽アカデミー)に毎回太鼓を持参の上、指導いただいています。皆初めての太鼓に一生懸命奮闘していました。今後も月2回の練習を継続する予定です。



(初練習の様子)

日本太鼓が各地で関係団体に協力

＜親子いきいきランド＞

太鼓連盟の姉妹団体、日本ゲートボール連合主催の親子交流プログラム「親子いきいきランド」において、太鼓チームが演奏と太鼓指導を行います。

期日	場 所	参加チーム
7月15日(土)	栃木県室内ゲートボール場「すばーく栃木」	「岩舟武蔵太鼓」
7月22日(土)	宮城県七ヶ浜町「すばーく七ヶ浜」	「利府太鼓」
8月20日(日)	埼玉県深谷市「すばーく岡部」	埼玉県支部太鼓チーム



(すばーく栃木にて)

発足30周年、千葉県「銚子はね太鼓保存会」 (2006年5月1日付毎日新聞掲載)



「銚子はね太鼓」30年

古節30年の「銚子はね太鼓」を披露するメンバー

国内外の祭りやイベントで公演、好評の銚子市の郷土芸能「銚子はね太鼓」保存会(富郷会)が、45人の勢を揃い集めた古節30周年の記念公演が同市のホテルで開催され、取材記者や太鼓愛好者ら約40人が祝賀、激励した。

銚子は江戸時代から祭りの太鼓の盛んなところ町内会は50を超える太鼓グループがある。同保存会は75年1月、高橋長徳(志)6人が結成された。第1回は27年、6人、荒々しき、国内外で魅了

150人祝福、保存会「回顧の宴」

・はね太鼓をアレンジした、潮騒の海や夕日の光をイメージした、太鼓の音で、発した。太鼓の打ち手が、人々の心を揺るがせた。古節30周年の記念公演は、打つ、跳ね、踏んで、打ち太鼓を披露した。古節30周年の記念公演は、打つ、跳ね、踏んで、打ち太鼓を披露した。古節30周年の記念公演は、打つ、跳ね、踏んで、打ち太鼓を披露した。

古節30周年の記念公演は、打つ、跳ね、踏んで、打ち太鼓を披露した。古節30周年の記念公演は、打つ、跳ね、踏んで、打ち太鼓を披露した。古節30周年の記念公演は、打つ、跳ね、踏んで、打ち太鼓を披露した。

日本太鼓と学校教育ー 25

「リーダーの号令ですべてが始まる(後半)」

豊里学園和太鼓鼓粋(大阪市) 岡田 博勝

毎週厳しい練習をしている子供たちに目標が必要と、「日本太鼓全国障害者大会」に出場しようということになりました。初めての出演は、周りのレベルの高さに圧倒されましたが、目標となるチームもできました。子供たちもそれは分かっているようで、厳しい練習にも耐えられるようになってきました。

2005年10月に京都府亀岡市で開催される大会に向けて、私たちは合宿をして猛特訓をしました。

リーダーの「いい汗かこう！思い切り太鼓を叩こう」という掛け声で始まった合宿一日目は、午前中に徹底して基礎練習、午後からは体験発表に続き演奏する曲を5時まで練習しました。また入場から退場まで10分と決められているので、タイムを計って練習しました。障害者大会の練習をしながら、全国講習会の3級の実技や学科の練習を子供たちは良く頑張ってくれました。実技は教本の練習曲を模造紙に書いて、何度も何度も練習をしました。学科に関しては問題を出しても、子供に答えを求めのではなく大人に答えるように求めました。子供に答えるように言って、もし間違っていれば自信をなくすからです。大人が答えたことを子供に何度も言わせました。たとえば、「クレッシェンドってなんですか？」、「この音符は何音符ですか？」と言って大人に答えてもらい、それを10回位全員で言います。そのような事を繰り返して練習しました。

日本太鼓全国障害者大会は「豊里学園和太鼓鼓粋」のお祭です。大会前日も練習をし、みんなで「大きな声を出そう！思い切り楽しもう！」を合言葉に大会に臨みました。

大会当日は学園を8時に出発。午前中にリハーサルがあり、気分は自然と盛り上がってきました。いよいよ大会が始まりました。数チームの演奏を見た後、私たちの順番が来ました。子供たちの目は輝いており「やるぞ！」という意気込みが感じられ、リーダーの体験発表が始まりました。そしてリーダーが太鼓の前に立つと、「気をつけ！礼」と声をかけ、「よろしくお祈りします」と大きな声で全員言いました。そして「セイヤー！」と言う掛け声で演奏が始まり、7分間で2曲演奏をしました。終わってリーダーの「直れ！礼！」の掛け声ですべて終了しました。演奏を終えた子供たちの顔は、なんとも生き生きとしており、口々に「楽しかったー」と言っていました。そして出場を果たした子供も大人も含め、充実感や達成感が今後さらなる自信につながっていくものと確信します。

私たち大人は全国講習会に参加して勉強する機会もありますが、何とか子供たちにも参加の機会を与えたくて、日本太鼓連盟をお願いして講習会に参加

しました。京都府で開催された全国講習会で、たつや君、たかし君に5級を受けさせ、2005年5月の兵庫県支部講習会では両名が4級に、女の子2人が5級にチャレンジして全員合格しました。

また、2005年11月に富山県で行われた全国講習会でも、両名が3級にチャレンジしました。この時は開会式の冒頭に塩見理事長より、10月の日本太鼓障害者大会における、私たちの演奏が素晴らしかったとお褒めのお言葉をいただきました。更に、私の3級公認指導員の認定式もありすごく感動した一日が始まりました。また、メンバーの大学生3人が同じ3級を受け2人の面倒をよく見てくれました。

実技も心配でしたがやはり問題は学科です。私が同じクラスの講習内検定に入れたらいいのですが、思うようにはいかないものです。その時にある先生から「仲間に任すのも良いと違うか」と言われ、心配しながらもお願いしましたが、仲間は良いもので、子供たちの面倒を良く見てくれました。

実技の時はかならず両名の側に誰かがいるように指示をし、学科試験に関しては、2人には問題が来ても、他の受講生が試験会場を出て行っても最後まで残るように指示をしました。両名に焦らずにじっくりと問題を解いてほしいからです。検定試験の後、受験した全員が合格したと聞いた時は、涙が出るくらい嬉しかったです。また、学科でたつや君たかし君が満点だったと聞いた時には驚きました。そして知的障害児を受け入れてくださった連盟や先生方、力になっていただいた補助講師のみなさん、そして富山県支部の方々には大変感謝しております。2人の3級合格によって、様々な障害のある方にやれば出来るんだと希望を持っていただければと思います。

毎年8月になると療育センターを慰問し、3歳から6歳までの知的障害のある子供たちの前で演奏をします。音の苦手な子供や走り回る子供もいますが、太鼓の演奏が始まると目を輝かせて見えています。ご両親からは「何か一つでもできることがある子供たちが羨ましい」などと、ご自分の子供たちの将来にも思いを馳せるほどのインパクトがあったようです。普段は社会人と大学生が子供たちと一緒に練習や出演をしており、とりわけ大学生が様々な経験をする事によって、健常者と障害者との架け橋になることは間違いないと確信しており、また子供たちと相互理解を深めることによって、将来の糧になると考えております。

私たち大人が太鼓をとおして子供たちに夢や希望を与え、いずれは施設から巣立って行く子供たちに、光り輝く人生を歩んでほしいと思っております。

理事会・評議員会を開催

～新たに理事3名を選任～

第18回理事会並びに第17回評議員会が6月14日(水)に開催され、次の事項が審議、承認されました。

<評議員会>

「2005年度事業報告及び決算」を報告し了承された。
「任期満了に伴う理事・監事の就任について」

役員は、2006年6月30日までの任期であり、任期満了に伴い退任された景山理事、中地理事、マクドナルド理事の他は、第5期理事、監事の再任。新任理事には伊勢彦信氏、島津久永氏、野口忠直氏の3氏を選任した。

<理事会>

「2005年度事業報告及び決算」を報告し了承された。
「2005年度剰余金の業務費平衡積立金繰り入れについて」

業務費平衡積立金規程第2条に基づき、2005年度決算において生じた剰余金合計45,000,000円を業務費平衡積立金に繰り入れたい旨説明し、承認された。

「役員改選に伴う会長、副会長、理事長、常務理事の選任について」

今期は現体制のままとし、会長紀内氏、副会長小口・池田両氏、理事長には、塩見氏、常務理事には中西氏を引き続き重任する旨の提案があり、全員異議なく承認された。

◇新任の理事については次のとおり

伊勢彦信氏 イセ文化基金理事長
島津久永氏 (財)山階鳥類研究所理事長
野口忠直氏 府中市市長

【第6期理事名簿(五十音順)】

任期：2006年7月1日～2008年6月30日

会長	紀内 隆宏	(財)全国市町村振興協会理事長
副会長	池田 庄作	(社)石川県太鼓連盟名誉理事長
副会長	小口 大八	(財)日本太鼓連盟長野県支部長
理事長	塩見 和子	(財)日本音楽財団理事長
常務理事	中西 由郎	常勤役員
理事	浅野 義幸	(財)浅野太鼓文化研究所
理事	伊勢 彦信	イセ文化基金理事長
理事	植村 泰一	前東京音楽大学理事長
理事	大宅 映子	評論家
理事	児玉 利夫	(財)日本太鼓連盟兵庫県支部長
理事	島津 久永	(財)山階鳥類研究所理事長
理事	鈴木 俊秋	(財)日本太鼓連盟秋田県支部長
理事	西角井正大	日本大学大学院芸術学研究科講師
理事	野口 忠直	府中市市長
理事	長谷川 義	全九州太鼓連合会長
理事	グレアム・フライ	駐日英国大使
理事	三隅 治雄	(財)民族芸術交流財団理事長
理事	山内 令子	社会福祉法人富岳会理事長
監事	長内 健	弁護士・東京永和法律事務所
監事	宮地 真澄	(社)全国モーターボート競走会連合会理事長

(財)日本太鼓連盟北海道連合会が誕生

北海道5支部(道東、道西、道南、道北、道央)の代表が集まり、北海道連合会が誕生しました。役員は以下の通りです。

会長	橋本 光司(道央)
副会長	貝塚 勝一(道東)
	太田 義高(道南)
監事	稲垣 紀夫(道北)
	今井 和夫(道西)
事務局長	竹内 廣美(道央)
事務局次長	間宮 春大(道央)
顧問	石田 榮一(道東)

(財)日本太鼓連盟ブログが開設

当財団のブログを開設しました。ホームページの「新着情報」よりご覧いただけます。

■(財)日本太鼓連盟

HP <http://www.nippon-taiko.or.jp/>

2007年度日本太鼓助成金 交付事業申請は今年11月末締切です

2007年度(2007.4-2008.3)の日本太鼓助成金申請を2006年11月末日で締切ります。特に支部講習会、教職員太鼓研修会の開催を期待しております。希望の支部、団体は書類を整え当財団宛に申請を行って下さい。

7月7日船の科学館にて 第9交代議員会・第26回運営委員会を開催

次の事項が審議、承認されました。

<代議員会>

1. 2005年度事業報告並び決算報告について
資料を基に詳細に説明を行い、特に異議がなく了承された。
2. 2006年度事業計画並び収支予算について
事業の実施内容並びに収支予算について資料を基に説明を行い、特に異議がなく了承された。
3. その他について
出席者より、「来年度に財団創立10周年を迎えることから、財団設立時より縁の深い船の科学館において全支部参加による大会の実施を提案したい。これは、財団の設立時の意義を再確認するとともに広く財団を広報する目的を含むものである。」との提案があった。
これに対し、満場一致で実施に向けて検討することとなった。

<運営委員会>

1. 日本太鼓資格認定規程細則の一部変更について
公認指導員の更新条件となっている研修会の参加については、一定年令に達した者や特別な理由を有する者の出席を免除する等細則の一部を変更したい旨の説明があった。これに対し、特に異議がなく了承された。

<現 行>

(更新の条件)

第7条 公認指導員が認定の更新を希望する場合は、更新の当該年度に開催する指導員研修会に出席しなければならない。

<変更案>

(更新の条件)

第7条 公認指導員が認定の更新を希望するときは、運営委員会において特別に認められた場合を除き、更新の当該年度に開催する指導員研修会に出席しなければならない。

(2006年7月7日施行)

2. ジュニアコンクール支部大会実施要領について
前回の合同委員会において検討したジュニアコンクール支部大会の実施要領について、各支部の差異

を是正するため、下記の通り実施することを要請し了承された。主な内容としては、次のとおり。

- ・大会の名称は、「日本太鼓ジュニアコンクール〇〇(都道府県)大会」とする。
- ・主催は支部とするが、必要に応じて地元太鼓連盟等を共催にすることができる。後援は、財団を含めるほか必要に応じて支部で決定する。
- ・子供の大会であることを考慮し、無料が望ましいが、運営上徴収する場合は1,000円程度として実施可能な運営を行う。
- ・審査は、財団が定める審査要領を遵守する。特に、審査員は5名以上10名以内として徹底し、審査員の選出にあたっては、他に誤解を招かないように留意する。なお、採点は、全国大会で適用する審査基準に掲げる5項目を審査する。得点は一人100点満点で行い、合計得点の多い順に賞を定める。この場合、全国大会において使用している採点用紙を使用するようにする。また、支部において別途審査要領を定める場合は、予め財団に提出し、意見を求めなければならない。
- ・開会式は、原則として全チームが参加して行い、国旗並びに支部旗を掲揚し、国歌を斉唱する。また、審査員の紹介と審査基準の要点は必ず説明する。
- ・支部大会において課題曲を設定する。この場合、全国大会における歴代課題曲を使用することができる。なお、事情により課題曲を設定できない支部は今後課題曲を設定するよう要望する。
- ・当日は、参加団体を出場順に記載した印刷物(簡単なプログラム)を配布することし、審査員の氏名及び肩書き等を記載する。
- ・支部大会から全国大会への出場枠は、次のとおりとする。
開催支部：5チーム以内(但し、2008年度以降は出場チーム数を削減する。)
その他：1チーム(但し、支部大会において20団体以上が出場する場合は、2チームとする。なお、同一団体からの複数出場は1団体として数える。)
- ・この要領は、2006年8月1日以降に実施する支部大会より適用する。
なお、支部大会において、前年度優勝チームの取り扱いが異なるため統一すべきとの意見もあったが、各支部により状況も異なることから引き続き検討することとした。

事務局だより

日本太鼓助成金交付事業の追加募集の結果

7月7日(金)第26回運営委員会において、下記8事業を追加決定いたしました。
事業終了報告書受理後、助成金20万円が交付されます。

開催期日	事業名	申請団体
7月15日(土)	八丈太鼓六人会25周年記念公演	八丈太鼓六人会
8月19日(土)・20日(日)	和太鼓林間学校2006(第1回)	大分県支部
9月30日(土)-11月4日(土)	第1回石川県教職員太鼓研修会	石川県支部
9月24日(日)	福井の子供太鼓まつり	福井県支部
10月1日(日)	2006東北北海道ジュニア太鼓フェスティバル	北海道道東支部
2007年1月6日(土)	奈良県子供太鼓フェスティバル	奈良県支部
2007年1月28日(日)	第1回全九州日本太鼓ジュニアコンクール	長崎県支部
期日未定	指導者のための研修会	影武者太鼓(英国)

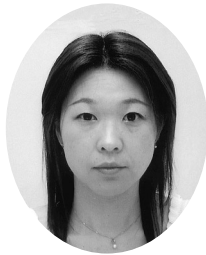
1級・2級・3級公認指導員が誕生



1級 齋藤通夫
(愛宕陣太鼓連響風組)



1級 高島奈々
(岐阜神代響太鼓)



1級 安藤王子
(奥南富有太鼓)

- 2級 川口 亜香(穂積太鼓保存会)
- 2級 吉岡 賢次(豊岡こうのとりの太鼓)
- 3級 根本さち子(東海太鼓センター)
- 3級 鈴木美恵子(郡山うねめ太鼓)
- 3級 河合 朋宣(越中いさみ太鼓)
- 3級 田中 容子(花鼓)

技術委員会で検討した結果、上記の9名の方々が認定されました。昇級された方々、おめでとうございます。
高島、安藤両氏は認定制度制定以来、技術認定員5級からの昇級を経て誕生した初の1級公認指導員です。

第70回日本太鼓全国フェスティバルのお知らせ

期 日 2006年9月17日(日)
会 場 七戸町中央公園屋内スポーツセンター
青森県上北郡七戸町字中野16-1
Tel. 0176-69-1111
主 催 財団法人 日本太鼓連盟
主 管 第10回日本太鼓全国フェスティバル
実行委員会
財団法人 日本太鼓連盟青森県支部
入場料 前売券 2,500円 当日券 3,000円
(来賓席を除き自由席)
入場者数 2,000名(収容人員)
チケット取扱 チケットぴあ Tel:0570-02-9999
(Pコード 235-583)

- 出演団体(出演順)
1. 青森県合同チーム(青森)
 2. 秩父屋台囃子 若葉会(埼玉)
 3. 蘭導(秋田)
 4. 輪島・和太鼓 虎之介(石川)
 5. 北海道くしろ蝦夷太鼓保存会(北海道)
 6. 八丈太鼓六人会(東京)
 7. 豊の国 ゆふいん源流太鼓(大分)
 8. 御陣乗太鼓保存会(石川)
 9. 気仙町けんか七夕太鼓(岩手)